

「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」の中間評価
について

1 数値目標に対する評価等

(1) 数値目標に対する実績値

(達成見込) ○ : 達成が見込める △ : 分からない × : 達成が厳しい状況

指標	基準値	H29	H30	R 元	目標値 (R3)	達成 見込
新型車両への更新による安全で安定した輸送サービスの確保	—	2 編成	4 編成 (累計)	5 編成 (累計)	5 編成 (累計)	○
鉄道とアクセスバスの平均待ち時間	10 分 (H28)	9.6 分	9.7 分	9.6 分	8 分	×
沿線地域の従業員人口	4.8 万人 (R3 予測値)	(参考) 平成 28 年経済センサス 5.1 万人 (公務に従事している従業員人口を除く。)			5.0 万人	△
三木市・小野市の観光入込客数	733 万人 (H26)	748 万人	729 万人	712 万人	970 万人	×
実利用者数及び沿線地域 1 人当たりの年間鉄道利用回数	842 万人 (H27)	815 万人	794 万人	784 万人	850 万人	×
	45 回 (H27)	45 回	45 回	44 回	47 回	×
モビリティ・マネジメントの参加者数	193 人 (H28)	574 人	1,377 人 (累計)	1,966 人 (累計)	3,000 人 (累計)	○

(2) 各指標に対する評価等

ア 新型車両への更新による安全で安定した輸送サービスの確保

新型車両の新造（5 編成分）を計画どおり実施し、安全性及び快適性の向上のほか、車内案内表示器を 4 か国語（日本語、英語、中国語及び韓国語）表記とすることで訪日外国人の受入環境を整備するとともに、省エネ化を実現した。

イ 鉄道とアクセスバスの平均待ち時間

小野市域においては、鉄道とバスのアクセス性が高い「らん♡らんバス」匠台ルートを平成 29 年 9 月 1 日から運行開始し、平均待ち時間を約 14 分から約 10 分に短縮したほか、三木市域においてもバス交通の見直しにより、志染駅においては平均

待ち時間を約10分から約9分に短縮するなど、鉄道とバスの乗継強化に努めたものの、全体平均としては基準値である10分から大きく短縮していない。

※参考：鉄道とアクセスバスの平均待ち時間

（「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」の基準値及び目標値の算出方法と同様、緑が丘駅、志染駅及び櫛山駅において、鉄道到着時刻とバス発車時刻の差から3分（駅からバス停までの移動時間）を引いた時間と、バス到着時刻と鉄道発車時刻の差から3分を引いた時間の平均値を算出。）

駅名	H28	H29	H30	R元
緑が丘駅	9.65分	9.68分	9.73分	9.64分
志染駅	9.87分	8.91分	9.15分	9.03分
櫛山駅	14.21分	10.56分	10.35分	10.35分
3駅平均	9.84分	9.58分	9.66分	9.58分

ウ 沿線地域の従業人口

平成29年度以降の沿線地域の従業人口が不明であるものの、平成28年経済センサスにおいては目標値を達成している。

特に、神戸複合産業団地（神戸市）及び匠台流通等業務団地・工業団地（小野市）は従業人口が増加しているとみられ、両企業団地の最寄り駅である木津駅及び櫛山駅の利用者数も増加傾向にある。

更に、「ひょうご小野産業団地」（小野市）においては、令和元年10月に分譲を開始した一部区画の事業者が同年度末に決定し、令和2年度末からは残る区画が分譲開始されるなど、更なる従業人口の増加が期待される。

※参考：平成26年及び平成28年経済センサスの実績値

市	項目	H26 経済センサス (基礎調査)	H28 経済センサス (活動調査)
神戸市	全産業 (公務を除く。)	3,467 人	3,836 人
	公務	0 人	調査対象外
	合計	3,467 人	—
三木市	全産業 (公務を除く。)	29,329 人	27,662 人
	公務	605 人	調査対象外
	合計	29,934 人	—
小野市	全産業 (公務を除く。)	17,316 人	19,276 人
	公務	954 人	調査対象外
	合計	18,270 人	—
合計	全産業 (公務を除く。)	50,112 人	50,774 人
	公務	1,559 人	調査対象外
	合計	51,671 人	—

※参考：木津駅及び檜山駅における乗降の状況

※（ ）内は、1日当たり平均利用者数。

駅名	H28	H29	H30	R 元
木津駅	337,446 人 (925 人)	338,688 人 (928 人)	345,878 人 (948 人)	365,534 人 (999 人)
檜山駅	133,436 人 (365 人)	144,713 人 (396 人)	160,650 人 (440 人)	169,548 人 (463 人)

エ 三木市・小野市の観光入込客数

平成29年度の観光入込客数は対前年度比37千人(0.5%)の増となり基準値733万人を超過したものの、平成30年度以降は減少傾向となっている。これは、平成30年7月豪雨等の自然災害の発生や令和元年度の新型コロナウイルスの感染拡大による外出頻度の減少などが要因と考えられる。

一方で、プロゴルフ選手権大会と連携した臨時列車の運行により駅利用者数が増加するなど、利用促進策による一定の効果もみられた。

今後は、新型コロナウイルスの影響により、観光客数の減少が続くことが懸念されるため、沿線の観光拠点及び店舗等との連携、新たな観光資源の発掘、積極的な周知・PR等などで、より一層

の沿線地域の活性化を図る必要がある。

※参考：三木市及び小野市の観光入込客数の内訳

市	H28	H29	H30	R 元
三木市	4,975 千人	5,227 千人	5,044 千人	5,166 千人
小野市	2,471 千人	2,256 千人	2,249 千人	1,957 千人
合計	7,446 千人	7,483 千人	7,293 千人	7,123 千人
対前年度 増減数	－	+37 千人	△190 千人	△170 千人
対前年度 増減比	－	+0.5%	△2.5%	△2.3%

オ 実利用者数及び沿線地域 1 人当たりの年間鉄道利用回数

粟生線の実利用者数及び沿線地域人口から沿線地域 1 人当たりの年間鉄道利用回数を算出すると下表のとおりとなり、沿線地域人口の減少率以上に実利用者数の減少率が大きくなっている。

このことから、粟生線の実利用者数の減少要因は、少子高齢化による沿線地域人口の減少だけでなく、平成 30 年 7 月豪雨等の自然災害や、令和元年度の新型コロナウイルスの感染拡大の影響による外出頻度の減少ではないかと考えられる。

(表) 粟生線の実利用者数及び沿線地域 1 人当たりの年間鉄道利用回数 ※ () 内は、対前年度減少率。

項目	H27 (基準値)	H29	H30	R 元
実利用者数	8,418,862 人	8,154,074 人	7,941,148 人 (△2.6%)	7,841,616 人 (△1.3%)
沿線地域人口	186,000 人	179,349 人	178,363 人 (△0.5%)	177,346 人 (△0.6%)
沿線地域 1 人当 たりの年間鉄道 利用回数	45.3 回	45.5 回	44.5 回	44.2 回

※沿線地域人口は、国勢調査 (H27) 及び住民基本台帳に基づき、5 歳以上人口を推計。

なお、各駅の実利用者数の推移をみると、平成 29 年度以降に対前年度比で増加がみられた駅として、木津駅、広野ゴルフ場前駅、恵比須駅、三木上の丸駅、大村駅、檜山駅及び粟生駅

が挙げられる。

これらの各駅の利用者数の主な増加要因としては、それぞれ次のとおりと考えられる。

- ・ 木津駅・・・神戸複合産業団地の従業者数の増
- ・ 広野ゴルフ場前駅・・・平成30年7月豪雨の反動増
- ・ 恵比須駅・・・プロゴルフ選手権大会と連携した臨時列車の運行
- ・ 三木上の丸駅・・・三木駅再生に関連したイベントの開催及び吉川高等学校への通学利用の増
- ・ 大村駅・・・平成30年7月豪雨の反動増
- ・ 檜山駅・・・匠台流通等業務団地・工業団地の従業者数の増
- ・ 粟生駅・・・平成30年7月豪雨の反動増

また、平成29年度以降に対前年度比で10%以上の減少がみられた駅として藍那駅が、5%以上の減少がみられた駅として木幡駅、押部谷駅、緑が丘駅及び葉多駅がそれぞれ挙げられる。

これらについては、山間地域である藍那地域、駅近隣にニュータウンがある木幡地域、押部谷地域及び緑が丘地域の少子高齢化による人口減少等により駅利用者数が減少したことが要因と考えられる。

また、葉多駅については駅近隣に小野工業高等学校があり、入学及び卒業に伴い生徒が入れ替わることにより、通学手段として鉄道を利用する生徒数も変化するため、一時的に利用者数が減少したものと考えられる。

※参考：実利用者数の変動が顕著な駅の利用者数の推移

(ア) 対前年度比で増加（青色網掛け部分）がみられた駅

（単位：人、％）

駅名	区分	平成29年度	平成30年度		令和元年度	
		実利用者数	実利用者数	対前年度比	実利用者数	対前年度比
木津	定期	183,125	188,037	2.68	202,141	7.50
	定期外	155,563	157,841	1.46	163,393	3.52
	合計	338,688	345,878	2.12	365,534	5.68
広野ゴルフ場前	定期	122,750	122,685	▲ 0.05	124,177	1.22
	定期外	119,292	114,230	▲ 4.24	114,250	0.02
	合計	242,042	236,915	▲ 2.12	238,427	0.64

駅名	区分	平成 29 年度	平成 30 年度		令和元年度	
		実利用者数	実利用者数	対前年度比	実利用者数	対前年度比
恵比須	定期	151,925	147,986	▲ 2.59	143,988	▲ 2.70
	定期外	193,383	188,702	▲ 2.42	204,822	8.54
	合計	345,308	336,688	▲ 2.50	348,810	3.60
三木上の丸	定期	53,282	56,532	6.10	58,827	4.06
	定期外	61,854	63,428	2.54	66,382	4.66
	合計	115,136	119,960	4.19	125,209	4.38
大村	定期	158,350	152,115	▲ 3.94	150,733	▲ 0.91
	定期外	126,722	129,580	2.26	138,686	7.03
	合計	285,072	281,695	▲ 1.18	289,419	2.74
檜山	定期	78,823	92,006	16.72	98,826	7.41
	定期外	65,890	68,644	4.18	70,722	3.03
	合計	144,713	160,650	11.01	169,548	5.54
粟生	定期	277,372	264,827	▲ 4.52	271,820	2.64
	定期外	150,505	153,229	1.81	154,770	1.01
	合計	427,877	418,056	▲ 2.30	426,590	2.04

(イ) 対前年度比で10%以上の減少（赤色網掛け部分）が
みられた駅

（単位：人、%）

駅名	区分	平成 29 年度	平成 30 年度		令和元年度	
		実利用者数	実利用者数	対前年度比	実利用者数	対前年度比
藍那	定期	27,031	25,023	▲ 7.43	21,757	▲ 13.05
	定期外	31,903	27,662	▲ 13.29	24,168	▲ 12.63
	合計	58,934	52,685	▲ 10.60	45,925	▲ 12.83

(ウ) 対前年度比で5%以上の減少（黄色網掛け部分）が
みられた駅

（単位：人、%）

駅名	区分	平成 29 年度	平成 30 年度		令和元年度	
		実利用者数	実利用者数	対前年度比	実利用者数	対前年度比
木幡	定期	141,711	136,338	▲ 3.79	130,287	▲ 4.44
	定期外	114,413	109,406	▲ 4.38	103,154	▲ 5.71
	合計	256,124	245,744	▲ 4.05	233,441	▲ 5.01

駅名	区分	平成 29 年度	平成 30 年度		令和元年度	
		実利用者数	実利用者数	対前年度比	実利用者数	対前年度比
押部谷	定期	219,581	210,338	▲ 4.21	190,071	▲ 9.64
	定期外	193,555	175,221	▲ 9.47	166,522	▲ 4.96
	合計	413,136	385,559	▲ 6.68	356,593	▲ 7.51
緑が丘	定期	535,291	511,129	▲ 4.51	502,665	▲ 1.66
	定期外	466,718	440,262	▲ 5.67	437,301	▲ 0.67
	合計	1,002,009	951,391	▲ 5.05	939,966	▲ 1.20
葉多	定期	28,334	25,375	▲ 10.44	26,888	5.96
	定期外	17,411	16,548	▲ 4.96	13,765	▲ 16.82
	合計	45,745	41,923	▲ 8.36	40,653	▲ 3.03

カ モビリティ・マネジメントの参加者数

モビリティ・マネジメントの参加者数は、令和元年度までで累計 1,966 人となっている。

目標値は形成計画の対象期間内（5 年間）で累計 3,000 人であり、1 年間で 600 人（3 年間で 1,800 人）が目標達成水準であることを踏まえると、計画どおり事業を推進できていると考えられる。

今後においても、引き続き、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、地域住民及び地元企業等に対するモビリティ・マネジメントを実施する。

2 各施策に対する評価等

(1) <基本方針 1> 鉄道を軸とした地域公共交通網の維持・形成

ア 鉄道とバスの広域時刻表「栗生線&バス乗継ガイド」を平成 29 年度から継続的に発行しており、沿線市が独自に作成している総合時刻表との相乗効果により、鉄道とバスのダイヤ及び接続情報等を積極的に発信し、鉄道とバスの連携強化を図った。

今後においても、引き続き、鉄道とバスの連携強化を推進する。

イ 駅前にパーク&ライド駐車場を整備しており、自家用車から鉄道への乗継ぎを促進している。

平成 29 年度には恵比須駅前のパーク&ライド駐車場において更なる駐車料金の割引（社会実験として当駐車場における

粟生線利用者への駐車料金割引を拡充（拡充前：割引額100円、拡充後：割引額200円、実施期間：平成29年10月1日～平成30年3月31日）を実施したが、パーク&ライド利用台数の増加は1日当たり2台と少なく、協議会負担に見合うほどの効果は得られなかった。

一部の駐車場（広野ゴルフ場前駅、小野駅など）についてはパーク&ライド利用率が低下していることから、更なる周知・PRや利用促進策が必要である。

ウ 駅の美装化を継続的に実施し、駅環境の向上を図った。

また、神戸市の鈴蘭台駅前再開発においては、駅前広場にロータリーを整備し、バス及びタクシー等の乗降場を設けたほか、障がい者用の停車スペースを設けるなどのバリアフリー化も実施し、駅の交通結節点としての機能を強化した。

今後においても、引き続き、駅周辺の道路整備を推進し、駅へのアクセス性向上を図る。

エ 国、県及び沿線市の協調補助や車両更新に係る三木市独自の補助により、新型車両の新造（5編成分）を計画どおり実施したほか、鉄道施設を更新・改良し、鉄道施設の安全性及び快適性等の向上を図った。

一方で、今後は新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少により、設備更新費の確保が厳しい状況が懸念されることから、安全運行のための支援の必要性が高まっている。

オ ネスタリゾート神戸と連携した企画乗車券については、観光施設及びバス事業者と連携した鉄道の利用促進策の好事例であるものの、販売期間が短く、販売実績も気候等の影響を大きく受けることから、例えば、夏季のみのプールに限定せず、実施期間を長く設定するなどの内容の見直しが必要である。

(2) <基本方針2>まちづくりと連携した地域公共交通網の形成

ア 神戸市の神戸複合産業団地における企業誘致の推進と併せて、平成29年10月1日から木津駅と産業団地を結ぶ神姫バス（西神17系統）の運行を開始した。

また、小野市において、平成29年9月1日から樫山駅と匠台流通等業務団地・工業団地を結ぶコミュニティバス「らん♡らんバス」匠台ルートでの運行を開始した。

これらの取組により木津駅及び樫山駅の利用者数が増加するなど、駅を中心としたまちづくりと連携した公共交通網の充実が図られた。

引き続き、現在分譲中の「ひょうご小野産業団地」(小野市)の開発など、まちづくりと連携した公共交通の利用促進策を検討する。

イ 平成30年3月に焼失した三木駅の再生については、三木市において「神戸電鉄粟生線三木駅再生検討協議会」を設立し、神戸電鉄株式会社及び兵庫県と再生に向けた協議を行うとともに、三木駅再生のための市独自の寄附制度の創設、三木駅の再生に関するアンケート調査の実施、三木駅再生のためのふるさと納税による寄附の受付、駅前広場及び新駅舎の設計などを実施した。

今後においても、引き続き、三木駅の再生のみならず駅周辺のにぎわいづくりとともに、粟生線の更なる活性化に資する交通環境の構築を図る。

※現在、「三木駅デザイン総選挙!!」を実施中(配布資料2を参照)。

ウ 三木市において、プロゴルフ選手権大会の開催に伴う臨時列車の運行により恵比須駅の利用者数が増加するなど、地域資源を活用した公共交通網の形成を図った。観光入込客数が減少する中、恵比須駅の利用者数が約1万4千人増加するなど、効果が大きかったことから、今後においても地域資源を活用した新たな利用促進策を実施する。

エ 三木金物まつりに合わせて恵比須駅前ロータリーにおける出張販売を実施し、地元団体のイベントと共同開催するなど、駅前空間の活用により駅のにぎわいづくりに寄与した。

引き続き、地元団体等と連携しながら、粟生線の活性化に取り組む。

(3) <基本方針3> 地域公共交通の活性化及び利用促進

ア 三木金物まつり、山田錦まつり、小野陣屋まつり等の地域イベントと連携したイベントの開催のほか、神鉄トレインフェスティバルや神鉄ハイキングなどの独自イベントの開催により、地域のにぎわいづくりのほか、粟生線利用を促進した。

イ セタやクリスマスなど、季節に応じたイベントも定着してきており、季節らしさを感じる取組の実施による「マイルール意識」の醸成に寄与した。

ウ 粟生線サポーターズくらぶにおいても、従来から実施している「ブラ歩」や「あなたの風鈴で粟生線の『夏』を飾ろう!」などの取組に加え、「鉄道模型運転会」や「ぶらり旅」など、新

たな取組も実施した。

- エ 神戸電鉄沿線外にも神戸電鉄を周知・PRするため、粟生線全線開業65周年記念事業や神戸電鉄開業90周年記念事業のほか、神戸市及び三木市において、ふるさと納税における返礼品の提供を行うなど、新規事業も積極的に実施した。
- オ 「神鉄シーパスワン・神鉄シーパスワンプラス」及び「三木市神戸電鉄福祉パス」においては高齢者人口の増加等により販売枚数が増加しているほか、「神鉄おもてなしきっぷ」においては令和元年度の対象店舗の見直し（増加）により販売枚数が増加するなど、沿線住民の外出機会の創出に寄与した。
- カ 三木金物まつりと連携したイベント列車「しんちゃん&つくくん電車で三木金物まつりへGO！」については、神戸電鉄の広報紙「SUZURAN」に掲載したほか、沿線の保育園へ個別にチラシ配布を行うなど、積極的に周知・PRを行ったものの、参加者数が低調であったことから、継続実施しないこととする。
- キ 小野高等学校においては授業の一環で粟生線の利用促進について研究するとともに、神鉄トレインフェスティバルへの出展や放送部による駅ホームのアナウンス放送など、沿線の高等学校による利用促進活動も積極的に行われた。
- ク その他の取組については、単発のイベントではなく継続的なイベントとなるよう、必要な見直しを随時行いながら、引き続き、事業を実施していく。

「神戸電鉄栗生線地域公共交通網形成計画」の具体的取組の中間評価（事業一覧）

基本方針	事業				施策の評価等 ○：今後も継続して実施 △：内容の見直しが必要 ×：今後は実施しない		
	具体的な取組	H29	H30	R元			
（方針） 鉄道を軸とした地域公共交通網の維持・形成	①鉄道とバスの連携強化						
	1	「栗生線&バス乗継ガイド」の作成	10,000万部発行(H29.10.31)	15,000部発行(H30.10.31)	15,000部発行(R元.10.29)	○ 鉄道とバスのダイヤ及び接続情報に加え、パーク&ライド駐車場、観光施設情報、協議会イベントなどの情報も発信。	
		(1)鉄道とバスの広域時刻表の作成	「三木市公共交通総合時刻表」の作成(三木市)	—	35,000部発行(R元.11.15)		
		市内公共交通総合時刻表の作成(小野市)	市内全戸配布(平成29年9月ダイヤ改正)	—	21,000部発行(R2.3.27)		
	2	(2)鉄道とバスのダイヤ調整	駅と地域を結ぶ「らんらんバス」の運行(小野市)	継続運行	継続運行	○ 樫山駅の利用者数の増加など、栗生線の利用促進に寄与。	
		駅と観光拠点を結ぶバスのダイヤ調整	—	—	「ネスタリゾート神戸(電車・バス&プール)格安クーポン【土日祝日・お盆期間限定】」の販売に伴い、緑が丘駅からネスタリゾート神戸を結ぶバス路線のダイヤ改正を実施し、乗継時間を最大25分短縮(R元.7.13)(神姫ゾーンバス)	○ 乗継時間の短縮により、乗継ぎの利便性向上に寄与。	
	3	(3)鉄道とバスの乗継割引乗車券の検討	—	—	ネスタリゾート神戸及び神姫ゾーンバスと連携し、「ネスタリゾート神戸(電車・バス&プール)格安クーポン【土日祝日・お盆期間限定】」を販売(神戸電鉄) ※本年度は、新たに神姫ゾーンバスが企画乗車券に参画 ※販売期間：7月13日～9月23日(土日祝休日・お盆限定) 料 金：大人3,300円、小児2,200円 販売実績：87枚	△ 利用可能日が夏季の土日祝日及びお盆期間(神姫ゾーンバスの運行日)に限定されるなど、販売期間が短く、販売実績も気候等の影響を大きく受けることから、今後は企画の見直しが必要。	
	②交通結節点の強化						
	4	(1)パーク&ライド駐車場の活用、キス&ライドの推進 ※神戸電鉄利用台数/駐車場利用台数 ※()内の数値は、パーク&ライド利用率	小野	2,532台 / 3,851台 (66%)	2,459台 / 3,836台 (64%)	2,409台 / 3,887台 (62%)	△ 一定の継続的な利用がみられ、自動車から鉄道への乗継ぎによる栗生線利用に寄与していると考えられる。しかしながら、パーク&ライド利用率が低下している駐車場が多いことから、駐車場の周知・PRなど利用啓発に向けた新たな取組が必要。
			小野第2	815台 / 2,861台 (28%)	798台 / 2,561台 (31%)	659台 / 2,469台 (27%)	
			三木	3,687台 / 7,834台 (47%)	3,718台 / 7,690台 (48%)	3,569台 / 7,058台 (51%)	
			恵比須	5,997台 / 12,381台 (48%) ※平成29年10月1日から、社会実験として当駐車場における栗生線利用者への駐車料金割引を拡充(～平成30年3月31日)(拡充前)割引額100円(1日最大料金400円)(拡充後)割引額200円(1日最大料金300円)	5,535台 / 11,616台 (48%)	5,463台 / 11,805台 (46%)	
広野ゴルフ場前			2,346台 / 3,073台 (76%)	2,038台 / 2,973台 (69%)	2,066台 / 3,218台 (64%)		
押部谷			1,441台 / 2,697台 (53%)	1,130台 / 2,155台 (52%)	1,060台 / 2,001台 (53%)		
(合計)	16,818台 / 32,697台 (51%)	15,678台 / 30,831台 (51%)	15,226台 / 30,438台 (50%)				
5	(2)駅、バス停の設備等の整備による快適性の向上	鈴蘭台駅周辺の再開発を進めており、駅前広場にバス停留所を整備予定(神戸市)	鈴蘭台駅周辺の再開発により、駅前広場にバス停留所を整備し、供用開始(H30.9.25)。引き続き、駅前広場整備を実施(令和元年度未完了予定)(神戸市)	鈴蘭台駅前広場のロータリーを供用開始(R2.2.26)。引き続き、周辺道路の整備工事を実施(令和2年度上半期完了予定)(神戸市)	○ 鈴蘭台駅前の快適性の向上に寄与。		
6	(3)駅的美装化の検討	押部谷駅、広野ゴルフ場前駅、大村駅及び葉多駅で駅舎の背壁等の塗り替えを実施(H30.3.31)	鈴蘭台西口駅トイレの洋式化及びトイレ壁面等の改修並びに樫山駅ホームの柱、背壁等の補修及び上りホームのベンチの交換を実施(H31.3.31)	押部谷駅におけるポスターグリップの設置及び壁面等の塗装並びに栗生線駅におけるポスターグリップの設置を実施(R2.3.31)	○ 栗生線各駅的美観等の向上に寄与。		
7	(4)交通結節点のバリアフリー化	鈴蘭台駅周辺の再開発を進めており、駅前広場に一般車の乗降スペース、障がい者用の停車スペース、ベンチ及び総合案内案内板等を設置予定(平成31年度完了予定)(神戸市)	鈴蘭台駅周辺の再開発を進めており、駅前広場に一般車の乗降スペース、障がい者用の停車スペース、ベンチ及び総合案内案内板等を設置予定(令和元年度未完了予定)(神戸市)	鈴蘭台駅前広場に一般車の乗降スペース、障がい者用の停車スペース、ベンチ及び総合案内案内板等を設置(R2.2.26)(神戸市)	○ 鈴蘭台駅前のバリアフリー化に寄与。		
8	(5)住宅地から駅への新規バスルートの検討	平成28年度から北五葉地区と西鈴蘭台駅の交通アクセスについて検討を開始し、平成30年4月2日から3か月間、コミュニティタクシー「おでかけ号」の試験運行の実施を決定(神戸市)	平成30年4月2日から6月30日までコミュニティタクシー「おでかけ号」の試験運行を実施。運行内容を見直した上で、9月3日から平成31年3月31日まで第2回目の試験運行を実施(神戸市)	北五葉地域においてコミュニティタクシー「おでかけ号」の本格運行を実施(R2.1.1～)(神戸市)	○ コミュニティタクシーの運行により、住宅地から駅へのアクセス性向上に寄与。		
9	(6)交通結節点におけるタクシーの利便性の向上	鈴蘭台駅周辺の再開発を進めており、駅前広場にタクシー乗り場を配置予定(平成31年度完了予定)(神戸市)	鈴蘭台駅周辺の再開発を進めており、駅前広場にタクシー乗り場(一部)を整備し、供用開始(H30.9.25)(残りは令和元年度未完了予定)(神戸市)	鈴蘭台駅前広場にタクシー乗り場を整備(R2.2.26)。引き続き、周辺道路の整備工事を実施(令和2年度上半期完了予定)(神戸市)	○ 鈴蘭台駅前におけるタクシーの利便性向上に寄与。		
③鉄道施設の更新・改良による安全性の確保・輸送サービスの向上							
10	(1)鉄道施設の更新・改良による安全で安定した輸送サービスの確保	国、県、神戸市、三木市、小野市及び三田市による協調補助	補助額984百万円 (国683百万円、県150百万円、神戸市57百万円、三木市23百万円、小野市15百万円、三田市56百万円)	補助額919百万円 (国619百万円、県150百万円、神戸市64百万円、三木市23百万円、小野市16百万円、三田市47百万円)	補助額562百万円 (国315百万円、県124百万円、神戸市60百万円、三木市21百万円、小野市10百万円、三田市32百万円)	○ 神戸電鉄の負担軽減、鉄道の安全性及び安定性向上に寄与。なお、新型車両については、当面、導入予定はなく、三木市の車両更新に係る独自補助については、令和元年度末をもって終了。また、新型コロナウイルスの感染拡大による利用者数の減少により、設備更新費の確保が厳しい状況。	
	車両更新に係る独自補助(三木市)	補助額22百万円 ※車両更新(1編成)に係る神戸電鉄負担分の一部を支援	補助額22百万円 ※車両更新(1編成)に係る神戸電鉄負担分の一部を支援	補助額20百万円 ※車両更新(1編成)に係る神戸電鉄負担分の一部を支援			
11	(2)鉄道施設の更新・改良に合わせた輸送サービスの改善	新型6500系車両2編成を新造	新型6500系車両2編成を新造	新型6500系車両1編成を新造	×		
④鉄道の維持・存続のための適正な運行形態の検討							
12	(1)輸送実態に応じた適正な運行形態の検討	—	—	昼間時間帯における志染駅～三木駅区間の上下各4便の増便を、社会実験として2年間、市の施策により実施(R2.3.14～)(三木市)	○ 乗車機会の拡大により、利便性や沿線外からのアクセス向上に寄与。		

基本方針	事業				施策の評価等 ○：今後も継続して実施 △：内容の見直しが必要 ×：今後は実施しない		
	具体的な取組	H29	H30	R元			
① 駅を中心としたまちづくりの推進 ② 観光資源の開発とアクセス手段の確保 ③ 住宅・企業の立地を支える公共交通網の充実 ④-1 交通結節点におけるにぎわいの創出（沿線内） ④-2 交通結節点におけるにぎわいの創出（沿線外）	13	(1) まちの再生 緑が丘のまちの再生の検討(三木市)	まちの再生に向け協議を継続	緑が丘サテライト(緑が丘サンロード商店街内)に「健康ステーション」を設置(H30.6.18)	緑が丘サテライト(緑が丘サンロード商店街内)で「クラウドワーキング」を開始(R元.6.3~)	○ 駅周辺の定住人口の増加に向け、駅を中心としたまちづくりに寄与。	
	14	(2) 企業誘致の推進 神戸複合産業団地における企業誘致の推進(神戸市)	企業誘致の取組を継続	企業誘致の取組を継続	企業誘致の取組を継続		
	15	(3) 市営住宅の再編・空き地エリアの活用	(平成31年度から取組に着手する方針)	(神戸市) ・栄住宅の再編に向け、検討調査を開始 ・押部谷住宅の一部解体工事が終了し、再編に向けた計画検討を開始	(神戸市) ・栄住宅、押部谷住宅の再編に向け、検討調査を継続 ・上記2物件の空き住戸のストックを活用し、社宅等活用事業を開始		
	16	(4) 駅周辺における区画整理事業の実施 垂井南土地区画整理事業の推進(小野市)	垂井南土地区画整理事業計画を策定	垂井南土地区画整理事業計画に基づき事業推進中	区画整理工事に着工(R2.3.25)		
	17	(1) 観光資源、観光拠点を結ぶバスルートの整備	-	-	公共交通の利用による観光客数の増加を図るため、令和元年10月の市補助路線バスの見直しにより、三木別所観光ルートを「三木鉄道記念公園前」を経由するルートに変更(R元.10.1)(三木市)	○ 観光資源及び観光拠点を結ぶ駅からのアクセス手段を確保。	
	18	(2) 観光資源、観光拠点の活用、大型集客施設の誘致推進	ネスタリゾート神戸と連携し、「電車&プール格安クーポン」を販売(神戸電鉄) ※販売期間：7月31日~9月22日 料 金：大人2,500円、子ども1,600円 販売実績：403枚	ネスタリゾート神戸と連携し、「電車&プール格安クーポン【平日限定】」を販売(神戸電鉄) ※販売期間：7月9日~9月14日(平日限定) 料 金：大人2,800円、子ども1,900円 販売実績：305枚(対前年度比△98枚、△24.3%)	ネスタリゾート神戸及び神姫ゾーンバスと連携し、「ネスタリゾート神戸(電車・バス&プール)格安クーポン【土日祝日・お盆期間限定】」を販売(神戸電鉄)(再掲) ※本年度は、新たに神姫ゾーンバスが企画乗車券に参画 ※販売期間：7月13日~9月23日(土日祝休日・お盆限定) 料 金：大人3,300円、小児2,200円 販売実績：87枚(対前年度比△218枚、△71.5%)	○ 地域の観光施設や観光資源を活用した取組により、粟生線利用を促進。	
			-	-	「第52回日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミノルタ杯」の開催に伴う臨時列車の運行(R元.9.12~9.15、運行本数62本)(神戸電鉄) ※臨時列車運行期間中の恵比須駅の利用者数17,469人(対前週比+14,262人)		
	19	(3) 案内サインの多言語化	車内案内表示器(車両の扉の上部)において、4か国語(日本語、英語、中国語及び韓国語)による表記を実施	車内案内表示器(車両扉の上部)に、4か国語(日本語、英語、中国語及び韓国語)を表記	車内案内表示器(車両扉の上部)に、4か国語(日本語、英語、中国語及び韓国語)を表記	○ 訪日外国人等に配慮した取組を継続実施。	
	20	(1) 住宅地や企業用地から駅への新規バスルートの検討	(神戸市) ・西鈴蘭台駅と北五葉、日の峰、筑紫が丘方面を結ぶ阪急バス(150系統延伸)が新たに運行開始(H29.6.1~) ・木津駅と神戸複合産業団地を結ぶ神姫バス(西神17系統)が新たに運行開始(H29.10.1~) ・平成28年度から北五葉地区と西鈴蘭台駅の交通アクセスについて検討を開始し、平成30年4月2日から3か月間、コミュニティタクシー「おでかけ号」の試験運行の実施を決定(再掲) (小野市) コミュニティバス「らんらんバス」において、樫山駅と匠台の流通等業務団地及び工業団地を結ぶ「匠台ルート」を新設(H29.9.1~)	(神戸市) ・木津駅と神戸複合産業団地を結ぶ神姫バス(西神17系統)のダイヤ改正(H30.4.1~) ・平成30年4月2日から6月30日までコミュニティタクシー「おでかけ号」の試験運行を実施。運行内容を見直した上で、9月3日から平成31年3月31日まで第2回目の試験運行を実施(神戸市)(再掲) (小野市) 樫山駅と匠台の流通等業務団地及び工業団地を結ぶコミュニティバス「らんらんバス」匠台ルートの運行(H29.9.1~)	(神戸市) 北五葉地域においてコミュニティタクシー「おでかけ号」の本格運行を実施(R2.1.1~)(再掲) (三木市) 三木工場公園へのアクセスバスの充実検討のため、三木工場公園協同組合の各事業所に対し、アンケート及び利用意向把握を実施 (小野市) ・樫山駅と匠台の流通等業務団地及び工業団地を結ぶコミュニティバス「らんらんバス」匠台ルートの運行を継続(H29.9.1~) ・本年度においては利用者増に対応するため、樫山駅前ロータリーを改修し、更新時期を迎えた小型ノンステップバスに代えて中型ノンステップバスを導入(R2.1.6~)	○ 住宅地や企業用地から駅へのバスルート等の新設により、木津駅及び樫山駅の利用者数が増加するなど、公共交通網が充実。	
	21	(1) 駅の空きスペースや駅前空間の活用	-	-	・恵比須駅前ロータリーにおける出張販売を実施(三木金物まつりに合わせ、R元.11.2~R元.11.3に実施) ・地元団体「大塚日曜朝市の会」が主催する「日曜朝市」と共同開催(R元.11.3)	○ 地元団体との連携の下、駅前空間の活用により、交通結節点のにぎわいづくりに寄与。	
			鈴蘭台駅前再開発工事の推進(神戸市)	平成30年9月下旬のビル及び橋上駅舎の開業を目指し、工事を実施	ビル及び橋上駅舎が開業(H30.9.25)	・鈴蘭台駅前広場のロータリーを供用開始し、一般車の乗降スペース、障がい者用の停車スペース、ベンチ及び総合情報案内板等の設置に加え、タクシー乗り場を整備(R2.2.26)(再掲)	○ 鈴蘭台駅の交通結節点としての機能を強化し、駅周辺のにぎわいづくりに寄与。
	22	(2) 駅周辺のにぎわい創出	三木駅の再生(三木市)	神戸電鉄粟生線三木駅再生検討協議会を設置し、第1回協議会を開催(H30.3.15)	・三木駅再生のための市独自の寄附制度を創設(H30.7.5~) ・第2回神戸電鉄粟生線三木駅再生検討協議会を開催(H30.7.25) ・三木駅の再生に関するアンケート調査を実施(7月~9月) ・ふるさと納税の使いみちに「三木駅再生」を追加(H30.10.1~)	・三木駅再生に向け、駅前広場の用地交渉及び詳細設計並びに駅舎の基本設計を実施 ・第3回神戸電鉄粟生線三木駅再生検討協議会を開催(R2.2.19) ・三木駅再生のための市独自の寄附制度を継続(H30.7.5~) ・三木駅再生のためのふるさと納税による寄附を継続(H30.10.1~)	○ 三木駅再生のみならず、駅周辺のにぎわいづくりにともな、粟生線の更なる活性化に資する交通環境の構築のため、引き続き、令和3年度中の早期の供用開始に向け事業を推進。
				-	-	・兵庫区役所新庁舎をオープン(R元.8.12) ・湊川公園の再整備(R元年度~R3.2月) ・「神戸新開地・喜楽館」の利用促進(R元年度来場者数43,494人) ・三宮を中心とした都心の再整備に向け、引き続き検討中(東遊園地の再整備(R3年度に一部完成予定)など)	
	23	(1) 地域の公共交通利用につながる目的地周辺のにぎわい創出 新開地の活性化、都心・三宮の再整備(神戸市)	・「神戸新開地・喜楽館」の平成30年7月11日のオープンに向けた整備を実施 ・三宮を中心とした都心の再整備に向け、引き続き検討中	・「神戸新開地・喜楽館」をオープン(H30.7.11) ・三宮を中心とした都心の再整備に向け、引き続き検討中	・兵庫区役所新庁舎をオープン(R元.8.12) ・湊川公園の再整備(R元年度~R3.2月) ・「神戸新開地・喜楽館」の利用促進(R元年度来場者数43,494人) ・三宮を中心とした都心の再整備に向け、引き続き検討中(東遊園地の再整備(R3年度に一部完成予定)など)	○ 「神戸新開地・喜楽館」のオープンなど、目的地周辺のにぎわいづくりに寄与。	

基本方針	事業				施策の評価等 ○：今後も継続して実施 △：内容の見直しが必要 ×：今は実施しない		
	具体的な取組	H29	H30	R元			
〔方針3〕 地域公共交通の活性化及び利用促進	① 日常利用に対するモビリティ・マネジメントの実施						
	24	(1) 住民に対する地域公共交通利用への協力要請	住民に対するモビリティ・マネジメント 実施対象者数 506人	実施対象者数 794人	実施対象者数 552人	○ 地域住民における公共交通の利用啓発に寄与。	
	25	(2) 園児・小中学生に対するモビリティ・マネジメントの実施	園児・小中学生の粟生線を利用した校外学習等に対する補助(三木市)	利用件数 36件 利用者数 1,814人	利用件数 32件 利用者数 1,767人	利用件数 29件 利用者数 1,614人	○ 園児・小学生における公共交通の利用啓発に寄与。
			バスの乗り方教室	東吉川小学校の1年生及び2年生を対象にバスの乗車体験等を実施(H29.6.16、参加者数23人)(三木市)	東吉川小学校(1~2年生の児童16人、H30.6.15)(三木市)	・東吉川小学校(1~2年生の児童18人、R元.7.11) ・緑が丘アフタースクール(1~4年生の児童63人、R元.8.8)(三木市)	
	26	(3) 転入者に対するモビリティ・マネジメントの実施	神鉄トレインフェスティバルの実施	来場者数 2,770人(H29.10.1)	H30.10.8、来場者数3,245人 (対前年度比+475人、+17.1%)	R元.10.20、来場者数2,251人 (対前年度比△994人、△30.6%)	○ 転入者における公共交通の利用啓発に寄与。
			神戸電鉄利用促進活動補助金の交付	交付件数 2件 交付対象事業 ・食づくりの会感謝祭(H29.8.30、交付済額100,000円) ・神戸電鉄写真展「ミュージアムトレイン」の素敵な仲間たち(H29.11.19~H29.12.3、交付済額96,660円)	交付決定件数 1件 交付対象事業 (恵比須駅前)朝市10周年大感謝祭(H30.12.2、交付済額17,885円)	交付決定件数 2件 交付対象事業 ・食づくりの会感謝祭(R元.8.28、交付済額100,000円) ・朝市11周年感謝祭(R元.12.15、交付済額7,777円)	
	27	(4) 地域住民・組織・団体の主体的な取組のサポート・推進	神戸電鉄利用促進活動補助金の交付	会員数(一般会員)1,262人 会員数(特別会員)1,892人 加盟店舗数 47店舗	会員数(一般会員)1,418人 会員数(特別会員)8,098人 加盟店舗数 47店舗	会員数(一般会員)1,078人 会員数(特別会員)8,173人 加盟店舗数 42店舗	○ 粟生線サポーターズクラブ、地域住民、組織及び団体による公共交通の活性化や利用促進に寄与。
			粟生線サポーターズクラブの運営サポート	粟生線サポーターズクラブのイベント ①ブラ步 全5回、参加者数27人 ②あなたの風鈴で粟生線の「夏」を飾ろう！(駅舎に風鈴の装飾を実施、11駅) ③サポーターズクラブの会員有志によるイベント(H29.5.7志染駅、H29.12.24緑が丘駅)	粟生線サポーターズクラブのイベント ①ブラ步 全7回、参加者数69人 ②あなたの風鈴で粟生線の「夏」を飾ろう！(駅舎に風鈴の装飾を実施、11駅) ③サポーターズクラブの会員有志によるイベント(H30.12.24緑が丘駅) ④鉄道模型運転会 全1回、参加者数23人	粟生線サポーターズクラブのイベント ①ブラ步 全2回、参加者数7人 ②あなたのメッセージとともに粟生線に“涼”を届けよう！(駅舎に風鈴の装飾を実施、11駅) ③サポーターズクラブの会員有志によるイベント(R元.10.26緑が丘駅、緑が丘地域におけるハロウィンイベントの参加者に対し粟生線サポーターズクラブのチラシ等を配布) ④鉄道模型運転会 全4回、参加者数128人 ⑤ぶらり旅 全2回、参加者数30人	
	28	(5) 地域拠点での地域公共交通利用のPR	市立公民館等の公共施設における情報発信・PR	市立公民館等の公共施設へイベントチラシ等を掲出	市立公民館等の公共施設へイベントチラシ等を掲出	市立公民館等の公共施設へイベントチラシ等を掲出	○ 協議会イベント等の周知・PRに寄与。
	② 職場におけるモビリティ・マネジメントの実施						
	29	(1) 企業に対する地域公共交通利用への協力要請		実施対象者数 68人	実施対象者数 9人	実施対象者数 37人	○ 企業における公共交通の利用啓発に寄与。
	30	(2) 自治体職員等による通勤・出張時の公共交通優先利用の推進	自治体職員等による出張回数券の利用(三木市)	962枚	871枚 (対前年度比△91枚、△9.5%)	936枚 (対前年度比+65枚、+7.5%)	○ 自治体職員における公共交通の利用啓発に寄与。
			三木市ノーマイカーデー(三木市)	実施率13.2%	三木市ノーマイカーデーの実施(毎月第4金曜日)	三木市ノーマイカーデーの実施(毎月第4金曜日)	
	③ 楽しい＜非日常＞利用に対するモビリティ・マネジメントの実施						
	31	(1) 地域内のイベントや施設・団体等との連携による地域活性化	神鉄トレインフェスティバル(再掲)(H29.10.1、来場者数2,770人)	神鉄トレインフェスティバル(再掲)(H30.10.8、来場者数3,245人)(対前年度比+475人、+17.1%)	神鉄トレインフェスティバル(再掲)(R元.10.20、来場者数2,251人)(対前年度比△994人、△30.6%)	△ 公共交通の利用促進及び地域の活性化に寄与するため、今後においても適宜内容の見直しを行った上で、実施。 (「しんちゃん&てつくん電車」で三木金物まつりへGO!」については参加者数が少なかったことから、継続しない。)	
粟生線乗ろうDAY!プログラム			電車に乗ってハッピークリスマス(H29.12.17、参加者数129人)	神戸電鉄開業90周年記念「メモリアルトレインで“産フェスおの”へGO!」の実施(H30.10.20、記念クイズの実施(応募者数63人)、鉄道模型・神鉄90周年記念展示、しんちゃんぬいぐるみ(ミニ)の先行販売、しんちゃん&てつくん記念撮影等を実施)	しんちゃん&てつくん電車で三木金物まつりへGO!(R元.11.2、恵比須駅前ロータリーにおける出張販売及び三木金物まつりへの協議会ブースの出展と併せ、三木金物まつりと連携したイベント列車を運行。お菓子の工房ナオエ(三木市)による「特製しんちゃんケーキ」及び三木市出身のアーティスト衣川亮輔氏による「しんちゃん&てつくんのうた」のお披露目等を実施。参加者数27人)		
第13回小野陣屋まつり(H30.3.3~H30.3.4、来場者数約2万5千人、粟生線利用者に対する「小野陣屋鍋」無料券の配布数26枚)			電車に乗ってハッピークリスマス(H30.12.16、参加者数123人)(対前年度比△6人、△4.7%)	電車に乗ってハッピークリスマス(H31.3.9~H31.3.10、来場者数約2万3千人、粟生線利用者に対する「小野陣屋鍋」無料券の配布数24枚)	電車に乗ってハッピークリスマス(R元.12.15、参加者数114人)(対前年度比△9人、△7.3%)		
山田錦まつり号で山田錦まつりへGO!(H30.3.10、参加者数94人)			山田錦まつり号で山田錦まつりへGO!(H31.3.9、参加者数97人)				
その他		三木鉄道記念公園納涼夕涼み会における神鉄ミニトレインの運行(H29.7.22、乗客数180人)	「西区ふるさと散策のみちスタンプラリー」(開催期間:H30.8.1~H30.11.30)に「粟生線沿線散策のみち」コースを掲載	「西区ふるさと散策のみちスタンプラリー」(開催期間:R元.9.1~R元.11.30)に「粟生線沿線散策のみち」コースを掲載			
		「西区ふるさと散策のみちスタンプラリー」(開催期間:H29.7.31~H29.11.30)に「粟生線沿線散策のみち」コースを新設	神戸電鉄開業90周年記念「粟生線スタンプラリー」の実施(H30.10.1~H30.12.28、応募総数1,023枚。ラリーを達成した応募者に対し、抽選で90名に神戸電鉄1日フリーパス券を贈呈。更に、当選した90名のうち9名については、ダブルチャンスとして沿線3市にちなんだ賞品を抽選で贈呈)	「粟生線スタンプラリー」の実施(R元.10.1~R元.12.15、応募総数719枚。ラリーを達成した応募者に対し、抽選で50名に神戸電鉄1日フリーパス券を贈呈。更に、駅からバスへの乗継ぎによりアクセスできる観光施設のスタンプを押印した応募者に対し、抽選で10名に沿線市にちなんだ賞品を贈呈)			

基本方針	事業				施策の評価等 ○：今後も継続して実施 △：内容の見直しが必要 ×：今後は実施しない			
	具体的な取組	H29	H30	R元				
32	(2)子育て世代をターゲットとした交流イベントの開催	三木鉄道記念公園納涼夕涼み会における神鉄ミニトレインの運行(再掲)(H29. 7. 22、乗客数180人)	神鉄トレインフェスティバル(再掲)(H30. 10. 8、来場者数3,245人)(対前年度比+475人、+17.1%)	神鉄トレインフェスティバル(再掲)(R元. 10. 20、来場者数2,251人)(対前年度比△994人、△30.6%)	△			
		神鉄トレインフェスティバル(再掲)(H29. 10. 1、来場者数2,770人)	三木金物まつりにおける神鉄ミニトレインの運行(H30. 11. 3~H30. 11. 4、乗客数1,417人)(対前年度比+147人、+11.6%)	しんちゃん&てつくん電車で三木金物まつりへGO!(再掲)(R元. 11. 2、参加者数27人)				
		三木金物まつりにおける神鉄ミニトレインの運行(H29. 11. 4~H29. 11. 5、乗客数1,270人)	電車に乗ってハッピークリスマス(再掲)(H30. 12. 16、参加者数123人)(対前年度比△6人、△4.7%)	電車に乗ってハッピークリスマス(再掲)(R元. 12. 15、参加者数114人)(対前年度比△9人、△7.3%)				
	33	(3)ハイキングイベントの開催	神鉄ハイキングの実施	実施回数 113回 参加者数 12,988人	実施回数 107回 参加者数 16,838人	実施回数 94回 参加者数 13,013人	○	ハイキングの多数開催により、粟生線利用を促進。
	34	(4)地域との協働による季節や地域らしさを感じられる取組の実施	小野高校放送部による放送の実施	駅のホームにおいて企画乗車券やイベント等を周知・PRするアナウンス放送を実施	駅のホームにおいて企画乗車券やイベント等を周知・PRするアナウンス放送を実施	駅のホームにおいて企画乗車券やイベント等を周知・PRするアナウンス放送を実施	○	季節らしさや地域らしさを感じられる取組の実施により、マイレール意識(公共交通が地域資産であること意識)を醸成。
			七夕にちなんだ駅の装飾と列車の運行	・駅における短冊の展示及び装飾(H29. 6. 30~H29. 7. 9)(対象駅:押部谷、志染、小野、湊川、横山) ・七夕列車の運行(H29. 6. 30~H29. 7. 9) ・短冊の展示等に協力した保育園及び幼稚園 ①駅の装飾 11園 ②車内の装飾 10園	・駅における短冊の展示及び装飾(H30. 6. 23~H30. 7. 8)(対象駅:西鈴蘭台、恵比須、小野、岡場) ・七夕列車の運行(H30. 6. 23~H30. 7. 8) ・短冊の展示等に協力した保育園及び幼稚園 ①駅の装飾 8園 ②車内の装飾 11園	・駅における短冊の展示及び装飾(R元. 6. 22~R元. 7. 7)(対象駅:押部谷、志染、小野、横山) ・七夕列車の運行(R元. 6. 22~R元. 7. 7) ・短冊の展示等に協力した保育園及び幼稚園 ①駅の装飾 8園 ②車内の装飾 10園		
			クリスマス装飾列車の運行	・クリスマス装飾列車の運行(H29. 12. 1~H29. 12. 25) ・車内ポスターの展示等に協力した保育園及び幼稚園 13園	・クリスマス装飾列車の運行(H30. 12. 1~H30. 12. 25) ・車内ポスターの展示等に協力した保育園及び幼稚園 14園	・クリスマス装飾列車の運行(R元. 11. 30~R元. 12. 25) ・車内ポスターの展示等に協力した保育園及び幼稚園 13園		
	35	(5)沿線外への地域情報等の発信	粟生線全線開業65周年記念事業の実施	・マスコットキャラクター「しんちゃん」のぬいぐるみ(65体)を製作し、車両(全43編成中19編成)の運転席等に設置(H29. 10. 1~) ・粟生線全線開業65周年記念ヘッドマークを6500系車両の一部(6500系車両2編成)に掲出(H29. 10. 1~H30. 3. 31)	マスコットキャラクター「しんちゃん」のぬいぐるみ(65体)の車両(全43編成中23編成)運転席等への設置を継続(H29. 10. 1~)	マスコットキャラクター「しんちゃん」のぬいぐるみ(65体)の車両(全43編成中26編成)運転席等への設置を継続(H29. 10. 1~)	○	粟生線沿線内外において記念事業の周知・PRや情報発信を行ったほか、関連した記念イベントの実施により粟生線利用を促進。(引き続き、節目となる年においては記念イベント等を開催。)
			神戸電鉄開業90周年記念事業の実施	-	神戸電鉄開業90周年記念「粟生線スタンプラリー」の実施(H30. 10. 1~H30. 12. 28、応募総数1,023枚。ラリーを達成した応募者に対し、抽選で90名に神戸電鉄1日フリーパス券を贈呈。更に、当選した90名のうち9名については、ダブルチャンスとして沿線3市にちなんだ賞品を抽選で贈呈)(再掲)	-		
			神戸市ふるさと納税における返礼品の提供(神戸市)	-	神戸電鉄開業90周年記念「メモリアルトレインで“産フェスおの”へGO!”の実施(H30. 10. 20、記念クイズの実施(応募者数63人)、鉄道模型・神鉄90周年記念展示、しんちゃんぬいぐるみ(ミニ)の先行販売、しんちゃん&てつくん記念撮影等を実施)(再掲)	-		
			三木市ふるさと納税における返礼品の提供(三木市)	7口(寄附金額70,000円)(返礼品) ・神戸電鉄1日乗り放題チケット(1枚) ・有馬温泉太閤の湯利用チケット(1枚)	H30. 11. 28から寄附募集開始 29口(580,750円)(返礼品) ・寄附金額1万円~神戸電鉄1日乗り放題チケット(2枚) ・寄附金額2万円~しんちゃんぬいぐるみ(ミニ)(1体)	25口(寄附金額576,000円)(返礼品) ・寄附金額1万円~神戸電鉄1日乗り放題チケット(2枚) ・寄附金額2万円~有馬山椒セット(1セット)		
	④企画乗車券等の販売による公共交通の利用促進							
36	(1)沿線内の施設、イベント、他の公共交通と連携した企画きっぷ等の充実	粟生線家族おでかけきっぷの販売	販売枚数 2,781枚	販売枚数 2,665枚(対前年度比△116枚、△4.2%)	販売枚数 2,610枚(対前年度比△55枚、△2.1%)	○	地域イベント及び飲食店等と連携した企画乗車券の販売により、地域のにぎわいづくりや粟生線の利用促進に寄与。	
		神鉄おもてなしきっぷの販売	販売枚数 2,276枚	販売枚数 2,249枚(対前年度比△27枚、△1.2%)	販売枚数 2,572枚(対前年度比+323枚、+14.4%)			
		三木金物まつり1DAYチケットの販売及びガラガラ抽選会の実施	販売枚数 342枚 ガラガラ抽選会参加者数 188人	販売枚数 379枚(対前年度比+37枚、+10.8%) ガラガラ抽選会参加者数 222人 (対前年度比+34人、+18.1%)	販売枚数 323枚(対前年度比△56枚、△14.8%) ガラガラ抽選会参加者数 198人 (対前年度比△24人、△10.8%)			
37	(2)対象者等を限定した企画乗車券の発行	神鉄シーバスワン・神鉄シーバスワンプラスの販売(神戸市)	神鉄シーバスワン 27,327枚 神鉄シーバスワンプラス 8,028枚 合計 35,355枚 ※対前年度比4,366枚(14.1%)増	神鉄シーバスワン 31,239枚 神鉄シーバスワンプラス 9,379枚 合計 40,618枚 ※対前年度比+5,263枚(+14.9%)	神鉄シーバスワン 34,061枚 神鉄シーバスワンプラス 10,164枚 合計 44,225枚 ※対前年度比+3,607枚(+8.9%)	○	高齢者及び障がい者等の外出支援や粟生線の利用促進に寄与。	
		三木市神戸電鉄福祉パスの販売(三木市)	販売枚数 3,046枚 ※対前年度比344枚(12.7%)増	販売枚数 3,373枚 ※対前年度比+327枚(+10.7%)	販売枚数 3,500枚 ※対前年度比+127枚(+3.8%)			